ロータリーのマジック

Rotary MATSUMOTO EAST

２０２４－２０２５年度会報
会長／飯嶌司　幹事／小林あや

2024.11.1.No.13 通算No.1853

11月15日(金)の予定
移動例会→11/16　ＩＭ
11月22日(金)の予定
休会（クラブ定款）

事務所／松本市深志1-1-21　中田歯科ビル5F
TEL:0263-36-7737　FAX:0263-36-6009
例会場/ホテルブエナビスタ　例会日/金曜日12:30

委員長/土屋久 副委員長/舘島豪
委員/百瀬敏男 小林正樹
太田隆治　眞峯透

☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆

**通常例会　ホテル・ブエナビスタ**
**司会　佐々木会場監督委員**
**点鐘 12:30　飯嶌司会長**
**今月の祝・表彰**
**☆会員誕生：井上保君、北村孝一君、土屋久君**
**☆夫人(配偶者)誕生：内山真由美君、清水一彦君**
**☆結婚祝：中田金一君、吉池裕一君、小畑啓君、高木守君**

**会長挨拶　飯嶌会長**

今月は地区大会、IM セミナーと大きなプログラムが続きます。そして５年ぶりとなる留学生による日本語スピーチコンテストが開催されます。本日はスピコンのテーマである DEI（Diversity, Equity, Inclusion：多様性、公平性、包括性）について、私が読んだ小説の話をします。

有吉佐和子の『非色』は、1964 年に発表され、その後 2020 年に復刊された作品です。戦後まもなく黒人アメリカ兵と結婚し「戦争花嫁」としてニューヨークのハーレムに渡った日本人女性が主人公で、ハーレムで暮らしながら、人種や立場の違いによる複雑な差別の連鎖を見ます。白人社会でユダヤ人、イタリア人、アイルランド人が差別され、差別された人々は奴隷の子孫である黒人を差別し、そして黒人はプエルトリコ人を下に見る。こうした差別の連鎖を語られます。そして物語終盤で、主人公が気づくことは、差別は単なる肌の「色」の問題ではない。「非色」である。差別は私たち自身の優越意識や劣等感、人権意識の欠如から生まれるものだと。私たち自身の弱さから自分よりも「劣った存在」を作り出そうとする人間の心理が、差別を生む原因だと語られます。

現代の DEI の考え方は、多様性を受け入れ、全ての人を尊重することです。しかし『非色』が描かれた 70 年前と今を比べても、差別はなくなっておらず、むしろ地域によっては、より悪くなっています。「互いに多様性を尊重し合う」DEI の社会を実現するのは決して簡単ではありません。しかし、必ず達成できます。

今回のスピコンも、DEI の実現に向けた大切な取り組みの一つです。成功のため頑張りましょう。

**幹事報告　吉池副幹事**

１．次週１１月８日は、地区大会参加移動例会の振替のため、その翌週１５日はＩＭ・会員セミナー参加の振り替えのため通常例会はありません。１０日（日）開催の地区大会、１６日（土）開催のＩＭにご参加の皆様は、それぞれの集合時刻に所定の場所にお集まり下さい。
２．本日例会終了後、指名委員会を開催します。終了後、スピートコンテスト選考会を開催致します
３．例会変更は、引き続き感染予防のため現在どのクラブでもビジター受付は実施されていません。ご了承下さい。

**出席委員会報告　三澤委員**

本　日 11 月 1 日　欠席 5 名　出席率約 83.87%

**ニコニコＢＯＸ報告　村山委員**

・本日雑誌評論させて頂きます。村山君
・左足大腿骨をチタンにチェンジして来ました。87 サインになりました。よろしくお願いします。北村君
・今月は留学生スピーチコンテストです。全員で成功させましょう。飯嶌君
・ロータリー情報委員会が発表します。百瀬敏男君
〔会員誕生〕北村君、井上君、土屋君
〔結婚記念〕中田君、吉池君、小畑君
〔皆出席〕北村君　〔前回欠席〕籾山君
〔写真掲載〕飯嶌君、佐々木君、北澤君、髙波君、百瀬敏男君、舘島君、眞峯君、永田君

**☆☆☆　本日のプログラム　☆☆☆**

**【雑誌評論】村山智計委員**

RI 指定記事より、ステファニー.アーチック RI 会長メッセージの冒頭で「ロータリーの大きな強みの一つは、会員が一体となって永続的な変化を生み出す力です。そしてロータリー財団は、変化という夢を実現させるのを支えます。」とロータリー財団の重要性が述べられています。

☆★☆★☆★